

## 高水圧耐水度試験機

Section.30

Cat.No. AW-10

= 適応範囲 = J I S L 1 0 9 2 B 法 「繊維製品の防水性試験方法」 規格基準  
J I S K 6 3 2 8 「ゴム引布」防水（水圧）試験 規格基準

= 概 要 = 本機は、主に防水加工された繊維製品やゴム引布〔雨衣用、覆い用、防寒用及び雑貨用など〕の防水試験を行うものです。J I S（日本工業規格）に準拠して製作しております。その他防水加工剤の品質試験や合成皮革、ビニールレザークロス、キャンバス、等々の防水度・水圧度測定にも最適なものであります。

= 特 徴 = 他社製品に比べ加圧タンク容量が約2倍あり、又、上部クランプの空間を十分に設けている為、従来測定が困難であった「伸縮性の高い試料」に対しても測定が可能となりました。大型クランプ加圧ハンドルの採用により、試料が確実にクランプされる様になりました。

= 試験方法 = J I S 試験法

〔 J I S L 1 0 9 2 B 法 〕 高水圧法

まず、約15×15cmの試験片を表側が水に当たるようにクランプに取り付け、シリンダー内に常温水を入れピストンハンドルを回して1分間に100kPaの割合で水圧を加え、規格の試験方法（例えば、静水圧法、一定水圧法、漏水法など）に基づいて耐水度を測定します。

尚、このB法（高水圧法）は通常水圧が10kPa以上のものに用います。

〔 J I S K 6 3 2 8 〕

この試験方法では、試験片をそのゴム面に水圧を受けるように取り付け、その上を等間隔の直径3mmの小穴が45個ある「目皿」で押え、規定の水圧を加えた後、1分間放置し、漏水その他異状の有無を調べるものです。

= 仕 様 =

型 式： I T - W P  
加圧面クランプの内径： 100mm (78.53cm<sup>2</sup>)  
シリンダー加圧方式： 手動式  
試 験 片 寸 法： 約15×15cm  
給 水 タ ン ク： ステンレス製  
占 有 空 間： 約47(W)×38(D)×64(H)cm  
重 量： 約45kg

標 準 付 属 品：

圧力指示計 100、300、600kPa 3式  
目皿（J I S K 6 3 2 8 試験用） 1式  
排水用ゴムホース 2式  
試験片保持部ゴムパッキン（予備） 1ヶ

〔注〕圧力指示計（3式）の内、1式は本体に備え付けてあります。



\* 改良の為、仕様・概観は予告なく変更する場合があります。